



オリーブ通信

2023年
3月号
2023・3・11 発行
第 250 号



<http://www.ne.jp/asahi/olive/kusatsu>

第19回びわ日本語ネットワーク 外国人による日本語スピーチ大会

2023・3・5(日)長浜市 文化芸術会館

滋賀県・知事賞	トウランボエフ イルホムジョン (ウズベキスタン) 「お年寄りが働くことはすばらしい」
長浜市長賞	ティン ティン モン (ミャンマー) 「気づいた幸せ」
BNN賞	ダビデ カラロ (イタリア) 「日本の学校って面白い」
滋賀県国際協会会長賞	ワンディ エカ プリアント (インドネシア) 「苦しみは先に 喜びはあとから」
奨励賞	ドー ティエン クオン (ベトナム) 「幸せはいつもそばにある」



オリーブを代表して、殷実さん(中国)が参加しました。
惜しくも入賞はなりませんでしたが、ゆっくりと聴衆に語りかけるような堂々としたスピーチでした。
殷実さんのスピーチ全文を3面に掲載しています。

中川先生のへんてこ日本語

じょうきん

148



教える子である韓国人女性から電話がかかってきた。その女性は、大学院修了後も、日本人男性と結婚し、日本で暮らしているのだが、「朗読教室に通っているが、『じょうきん』の『じょ』の発音ができなくて、何度も何度もやり直しをさせられる。どうしたらいいか」というものであった。

「じょうきん(常勤)」?

と尋ねると、「動物の『じょう』。ここに分かった。韓国人は、『ぎじずせぞ』が苦手なんだ。「朗読の先生は、やり直しをさせるだけで、ちっとも音の出し方を教えてくれない」と言う。

まず舌の位置を確認させたところ、どうやら舌先は、上の歯茎のうしろにあって、舌と歯茎の隙間から音を発しているようだ。そこで舌先を下歯茎のうしろにくっつけ、舌を下げるようにして音を出させたところ、めでたく「じょうきん(雑巾)」と音が出た。同時に手の甲を上にして両手を前に出し、セーブするときのジェスチャーのように、下へ下へと押さえる要領で「そ」と発音させると、もの見事に難点は克服された。

今後恒久的に「じょ」が「ぞ」に改善されるかは分からないが、ちょっとした身体動作で発音は改善される。

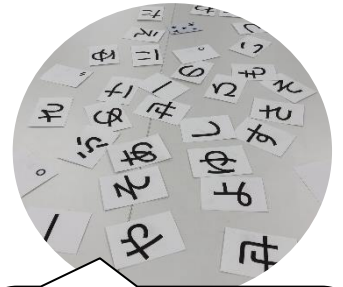
身体運動とともに発音をクリニックしていく方法に「VT(Verbo Tonal)法」があるが、手を叩いたり、指を折ったりしながら拍の概念をつかませるのも、この方法の一つである。もともと長音/短音や濁音/半濁音、拍などの概念を持たない学習者に、いくら音を聞かせてもできるようなにはならない。音の聴き分けができないのだから。

音声指導を行うには、正しい音を聴かせるとともに、身体運動とともに「行って、きくと「じょう(じゅ)(上手)」になるだろう。

京都外国語大学 日本語学科教授 中川良雄

オリーブ 新年会 2023は

ことば探しゲーム!



まだまだ流行中だったんです、コロナウイルスが。滋賀でも1日数百人規模の新規感染者。「でも、行動制限は出てないよね?」「だったら新年会できる?」「しかし、密になってもあ…」と悩みつつ準備を開始しましたが、一旦企画が決まると、どんどん熱を帯びていって何度もミーティングをして詳細を決め、役割分担し、模擬ゲームもやって当日に臨みました。

ひらがなカードが1班に30枚ずつ配られます。配られるカードが同じじゃないのがミソ。濁点、半濁点、伸ばし棒(長音)カードは別に配られます。

7時 新年会開始。まず、学習者さん全員が「今年やりたいこと」を紙に書いて発表します。「仕事をがんばりたい」「日本語がじょうずになりたい」「日本のいろんなところに行ってみたい」など、今日初めてオリーブに来た人も含めて、それぞれに発表しました。

さて、いよいよゲーム開始!

まずは、見やすくカードをならべてゲーム開始!



問題に合わせて、カードを使ってことばを作ります。この日のお題は「動物の名前」「野菜の名前」「飲み物の名前」など。採点担当のスタッフも思わず身を乗り出します。



先生チームと同じ答えを作ったチームは得点倍増というルールだから、先生も緊張してことばを考えます。

1ゲーム終わったら、それぞれの班が作ったことばを発表します。最後に各班の作ったことばの数をスタッフが書き上げてカウントし順位を決めます。



班別に記念撮影。みんなが手に持つのはスタッフ工夫のすてきな賞品です。



そもそも、学習者さんが何人参加するかもわからない中で班分けが均等にできるか？という不安がありましたが、なんと当日初めて来た(!)人も含めて20人という理想的な人数で実施できました。まさに奇跡。

日本語を使って話し合いながら日本語のこぼれを作っていく。初級の人にはなかなかたいへんなことですが、持てる知識を総動員してコミュニケーションをとって言葉を考えていました。普段の授業では、スタッフも学習者も自分と同じ班の人としか話せないのですが、こういうイベントはいろいろな人と会話する貴重な機会ですね。

スタッフ全員がいろいろと苦労したイベントでしたが、終わった後の学習者さんの笑顔を見て、やっぱりやってよかったなと感じました。みなさん、お疲れさまでした～(フクイ)



第19回びわこ日本語ネットワーク

外国人による日本語スピーチ大会 オリーブ代表 殷実さんのスピーチ

運命のいたずら

物心がついてから、私の生活の中には日本に関するものがいつも存在していました。小学生の頃、両親が仕事に出かけ、家に残っていた私はテレビの前に座って「名探偵コナン」、「ドラえもん」などのアニメを見て過ごしました。中学生になると、「進撃の巨人」、「ジョジョの奇妙な冒険」などの漫画は、重苦しい勉強生活の中で貴重な息抜きと楽しみでした。高校時代、「バイオハザード」や「逆転裁判」などのゲームは私に電子世界の無限の可能性を感じさせてくれました。このように、これまでの人生で、私の多くの楽しみは日本から来たものでした。ですから、私はずっとこの国に憧れを抱いていました。

子供の頃から、ずっと日本に行きたいと思っていましたが、本当に実現できるとは思っていませんでした。小学校、中学校、高校、大学、そして仕事や大学院進学を考えても、外国に行くことは私の人生とは何の交わりもなさそうです。少なくとも大学に入る前はそう思っていました。

私の大学入試成績では、希望した大学の自分が勉強したかった専門分野は困難でした。そのため、大学の知名度を優先して専門分野を変更するか、専門を優先して大学のランクを落とすかの選択を迫られました。両親とも相談した結果、大学を優先し専門は第一志望を自分としてはあまり興味のなかった「情報工学」にしたのですが、結果としてその大学に入学できました。

私が入学した学部には、毎年日本の大学に学生派遣するプロジェクトがあり、そのため一年生の時から日本語の授業がありました。授業では、日本語を学んだだけではなく、日本の色々な面についても理解が深まりました。本来は一年生の夏休みに、日本への短期旅行がありましたが、コロナの影響でキャンセルになってしまいました。

二年生になると、学校は日本への留学生の募集を始めました。私は行きたいと言う気持ちと、異国の地で一人暮らしをしていて、言葉や習慣など様々な問題への心配でかなり迷いました。締切り間近になって、「若いうちにやりたいことをやらないと、残りの人生で、できるチャンスがなくなるかもしれない」と思って、思い切って応募しました。

幸い選考にパスしたのですが、本来は一昨年の九月に来日するはずでしたが、コロナのため昨年五月に延期されました。飛行機が東京に着陸した瞬間、夢が叶って興奮しましたが、一人で異国の地で生活する不安の方が大きかったことを覚えています。しかし、それから半年ぐらいが過ぎて、今ではその不安はもう跡形もなくなりました。

今では、行きたいところに行け、やりたいゲームをやれ、読みたい漫画が読め、将来仕事を探せ、たくさんのモチベーションがあり、心から日本語を上手になりたいので、日本語の勉強に励まないといけません。そのため、現在日本語教室「オリーブ」でベトナム人、アフリカ人の生徒さんと一緒に「NI受験クラス」で勉強しています。

私がいま、ここにいるのは「運命のいたずら」としか言いようがありません。なぜなら、大学入試であまり興味のない専門に進んだことが、この国に来るきっかけになったのですから。私はこのいたずらに感謝し、最大限に活用して、今度は自分で自分の道を切り開いていくつもりです。





先月の活動(2月)

日本語教室 18,25(M)(2回)
2/4(土)オリブ新年会イベント



今月の活動予定(3月)

日本語教室 3/4, 11, 18, 25(M) (4回)
3/5(日)BNN外国人による日本語スピーチ大会
(田中英・渡辺・福井)



参加人数(2月)

	2/4	2/18	2/25
学習者	20人	21人	23人
先生	24人	20人	26人



- 日本語教室の(M)は定例ミーティング
- ()内は参加者、または 参加予定者。敬称略



会員の動き (2月)

〈入会〉なし
〈退会〉田村 渡辺 裕美

国際交流グループ「カリーニョ」
結成6周年記念イベント

GRUPO CARINHO
グループ「カリーニョ」

COME JOIN US

多文化共生ライブ & 交流会

ラテンコンサート2

19日 14:00 ~ 16:30
3月 MARCH 湖南市みくも地域人権福祉市民交流センター
機能回復練習室 (湖南市立第一119号)

入場無料・FREE ENTRANCE

特別ゲスト:
青木 弘武 (ジャズピアニスト)

「カリーニョ」は、多文化共生をめざして、「ポルトガル語講座」などさまざまな交流活動を実施しているグループです。

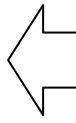
今回、結成6周年を記念して、6年間の活動報告とピアニスト青木弘武さんのコンサート、交流会を実施します。

3月19日(日)14:00~16:30

湖南市みくも地域人権福祉市民交流センター

入場は無料です。

興味のある方はぜひご参加ください。



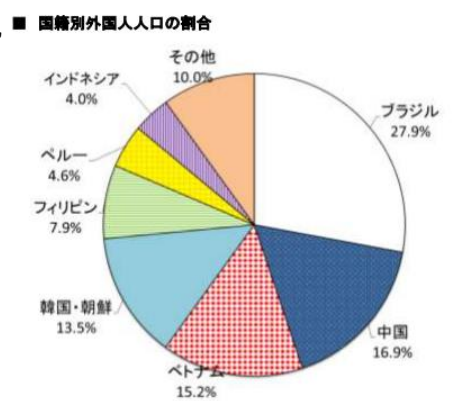
2023年12月

日本語能力試験(JLPT)合格者

- N2 ホワン・トアンさん(ベトナム)
- N3 中川 智絵さん(中国)
- N3 チトラさん(インドネシア)
- N3 ワン・イーチェンさん(中国)



滋賀県内の外国人人口について、滋賀県が、令和4年(2022年)12月31日現在の住民基本台帳をもとにした調査結果を公開しました。本年度のポイント、①滋賀県内の外国人人口が36,158人(前年比+3,507人)と過去最高になったこと。なんとコロナ禍以前を超えたのですね。②国籍別人口で見ると、ベトナムは前年比+1,633人(25.3%)増加、インドネシアも前年比+523人(55.9%)増加。これは最近のオリブの学習者さんを見ての実感と一致する気がします。国・地域別で見ると108の国・地域の人々が暮らしており、前年比プラス2カ国。さらに国際化が進んでいるようです。③在留資格別で見ると1位「永住者」(10,311人)、2位「定住者」(4,941人)、3位「技能実習」(4,532人)、4位「技術・人文知識・国際業務」(4,039人)。特筆すべきは「特定技能」(1,673人)が前年比1,114人(199.3%)増加しています。平成31年に新設されたこの制度も定着してきたのでしょうか。一方で、技能実習生としての渡航にあたり仲介者に多額の斡旋料を払って来日している人がいまだに在るとの話を聞きます。早く解決してほしい問題ですね。(フクイ)



詳しくは、「滋賀県の外国人人口」で検索してください。